

いっぱんしゅもん

武甲山修景、環境部新設、環境整備

自由民政クラブ 今井 武蔵

問 武甲山の修景、秩父の家郷景観の再生の集約として

(1)「巡りと再生」秩父縄文研究所長の「武甲山再生」の提案8項。

(2)「チチブ武甲さん」絵本の活用。武甲山の恵みに感謝。木を植栽。

(3)秩父まるごと博物館の武甲再生。

(4)武甲山再生の秩父市の取組施策。

(5)秩父太平洋セメント秩父工場の生産中止と、秩父市の緊急対策並びに武甲山採掘と修景の施策。

答 (1)武甲山再生の提案は、日本の百名山を生かす緑化、設計等山中隆太郎会長提言は住民の英知を集結。

(2)武甲さんの絵本、子供達の学習。

(3)博物館中心に武甲山緑化等調査。

(4)市長の公約により再生組織取組。

(5)セメント生産中止は、環境、財政、雇用等承服できず、3月18日に本社に要望。

環境立市秩父構想まちづくり

問 秩父環境団体連絡協新春の集いで、市長の環境施策の具体策。

答 市は市民目線により現場重点の行政推進。環境立市秩父の実現に向けて「環境部」を4月に設置。

環境整備の各地域の取組

問 (1)吉田、城峰山頂公園整備。

(2)大滝、中津川流域、大血川流域の森林セラピー等の取組方。

答 (3)荒川商工会「美しい森」の成果。各項、地域整備と併せ施策を推進。



奥武蔵高原丸山山頂より武甲山の全容

100年の森を見据えた里山再生について

市民クラブ 笠原 宏平

問 近年、休日になると、ハイカーが秩父の里山を散策する姿を見かけ、各地で進められている100年の森づくり活動に、私も身近な

裏山に山桜やツツジなど広葉樹を植林し、四季折々に美しい山を眺めたり、子どもも大人も山で遊べたり、害獣も山奥に返したりと、

里山本来の循環型社会にしたいと考えた。しかし身近な里山は、私有地がほとんどで、100年かかる活動だから、簡単にはいかない

当局にご支援・ご協力と共に考えをうかがう。

答 秩父市では、ミューズパークで森づくり事業として、NPOや各種団体でボランティアの参加を集い広葉樹の植栽を行っている。

また景観保全や治山治水など含めた植栽事業を考えている。

問 戸別合併処理浄化槽の管理体制は

答 市内の家庭の多くが合併浄化槽で雑排水を処理している。管理は業者に委託しているが、その状況をうかがう。

問 浄化槽の維持管理については、資格を有する業者委託し、点検・

清掃を行なっている。また他の業者が、水質検査を行い浄化槽の機能が発揮されているか確認している。万一、維持管理が適性でない事が発見された場合には、早急に改善するよう努めている。また、

浄化槽設置整備事業が統一され、2年を経過するに当たり、昨年12月に使用者を対象にアンケートを実施し今後の管理運営の参考にする。



秩父市営馬場

◎市営馬場の進捗状況は

◎秩父まるごとジオパーク推進協
◎大滝中学校の大滝貢献成果発表
◎秩父札所巡礼別所道協廃品対処

いっぱんしゅもん

産業観光政策について

自由民権クラブ 金田 安生

問 どこを絞って秩父を活性化しようとしているのか。地域雇用の拡大を図るために、企業育成や誘致が今もっとも力を入れなければならぬ施策と思うが。

答 労働人口で最も就労人口が多い産業は鉱工業であり、次は観光産業関係である。現在、地域の特産品を開発するなど観光関連に力を入れている。また、商工業関係についても会社訪問を行い状況把握するなどしているが、関係者の協力を得て、更に努力したい。

●公共施設の建設と管理について

問 この4年間に100億円を超える公共施設への投資。今の考えで行くと40年後頃には建替え需要が発生する。人口減・税収減が予想される40年後の市にとって、大変な事態になることが予想される。保守点検に力を注ぎ、施設の長寿命化を可能とする組織体制を今から考えるべき、と思うが。また、現在リフォームが必要と思われる施設数はどの位あるのか。例えば女性会館も対象と思うが。

答 市の管理施設は女性会館を含

め約850か所あるが、全体の状況は把握できていない。早急に市内関係者で対策を相談したい。

●情報化基本計画について

問 平成22年末には市内の95%の地区で地デジ・光通信網・携帯不感地域解消となるはず。実情は。

答 地デジ対策は昨年度荒川・大滝地区の対策を実施。栃谷・定峰地区を含め他に100か所程の未対策地区がある。個別に高性能アンテナ化などの対策を実施したい。



リフォームが期待される福祉女性会館

秩父市活性化 人口増加に対する住宅政策

市民クラブ 小櫃 市郎

問 新築優良住宅建築に対する資金貸付制度の創設が秩父市として対応できないか。

答 秩父市では、勤労者向けの住宅資金融資制度として、秩父市産業労働者住宅資金貸付制度がある。秩父市への居住を促進するため、市内に住居を新築する、購入する、増改築する、さらに宅地を購入するための資金を貸し付ける制度である。また埼玉県ではエコ住宅を建設する場合の住宅ローン負担軽減を行う助成制度が行われている。資金貸付制度の創設については、住宅資金の不足を補うものとして、住宅の建築を予定している方に利用されれば効果があると考えられるので、関係部所とも協議、検討していく。

●行政組織 分庁方式について

問 総合支所方式で運営しているが、支所では職員数が減少し、支所の周辺に活気がなくなった。また商店の売り上げが激減している。分庁方式にすることにより各支所の有効活用ができ、活気を取り戻せるのではないか。



埼玉県の住宅ローン

答 総職員数の減少や組織改編に伴って、総合支所管内に発生した空きスペースを、そのままにしておくのは大変もったいない。早急に活用案を検討していかねばならないと思う。今後、新たな雇用や、地域の商店が潤うような活用方法や地域の各種団体の活動拠点として活用する方法など広く研究していく。

いっぱんしゅもん

地元企業育成と雇用対策について

市民クラブ 逸見英昭

問 市及び市が補助金を出している団体が発注する事業を地元以外の企業が受注した場合、下請等についてできる限り地元企業を使うよう条件をつけることは可能か。

答 契約締結時に、市内業者を下請として選定していただけるよう依頼していきたい。

●幼稚園の通園区域と保育料補助について

問 太田の幼児が距離的に最も近い吉田幼稚園に通園できない理由は。

答 秩父市立幼稚園管理規則で定められている事が理由だが、考慮しなければならぬ点もあるので、十分調整・検討する。

問 公立と私立の幼稚園の保育料には大きな格差がある。私立幼稚園の保護者への補助制度は考えられないか。

答 私立幼稚園に対する保育料補助については、来年度中に結論を出したい。

●吉田、秩父間のトンネル構想について

問 吉田、秩父間のトンネルにつ

いて、特例債を活用した事業推進はできないか。

答 多額の事業費が必要なトンネル建設については市単独の事業化は難しい。引き続き県事業として早期実施を要望していく。

●浦山地区の活性化策について

問 ネイチャールランドにアイススケートリンクの設置は考えられないか。

答 当該施設は土砂災害の危険性が予想されることや冬期は路面凍結による通行止めなどがあり難しい。



ネイチャールランド浦山

秩父太平洋セメントの生産中止

新社会党秩父市議団 坂本文雄

問 秩父工場の生産中止は秩父市に大きな痛手である。対策プロジェクトチームで対応する中で、廃棄物を多量に燃やしたエコセメント製造について埼玉県知事や群馬県知事に申し入れを行う考えは。

答 秩父市の状況を見ると一部の公共事業に利用できるエコセメント利用と県内の産廃処分に向けた要請を知事に行う。

●学校給食費の助成は公平を

問 第2子から助成の考え方は。

答 市の財政が厳しく第2子にした。豊かであれば全員にと思う。

問 経済事情等で1人しか子どもが産めない家庭もある。給食費滞納者も増えている。公平性は。

答 多子家庭援助のための施策である。滞納者は学校・教育委員会と無くすよう努力する。

●影森椿森地区埋立は擁壁を

問 現在20m位は埋め立てられているが擁壁が作られていない。擁壁を作り埋め立てるのが通常工事だ。ダンプの進入は右折が行われ



影森の埋立地

●影森産廃処分場の管理は

問 処分場が作られて27年になる。この間様々な事故もあり、秩父市にとっても毎月の調査等多大な経費がかかっている。今後の対応は。

答 産廃処分場の管理については、事業者が行うべきだが倒産等で出来ない場合は、許可権者である埼玉県に管理を求める。

いっぱんしゅもん

秩父市の雇用政策について

新社会党秩父市議団 金崎 昌之

問 多くの観光客が訪れるという秩父の特性を活かし、今全国各地で活況を呈している農産物直売所を西武秩父駅周辺やミューズパーク等の観光拠点に設置する考えは。

答 農産物直売所の人気は高まっているが、反面で競合も激しくなってきた。農産物直売所の設置に向け、今後も引き続き安定した経営を前提とした研究・検討を重ねていく。

問 今後成長が期待できる太陽電池や環境対応車用電池の製造等、環境に関する工場を誘致する動きが地方自治体の間で活発だと聞く。近年注目をあびている「環境都市・秩父市」をアピールして環境産業の誘致を図る考えは。

答 「環境立市」を強力に推進し、その成果・魅力を秩父市の「強み」として企業誘致を実施したい。

●小柱インター以降の道路整備

問 今秋予定の皆野秩父バイパス小柱インターの供用開始で、県道秩父児玉線等関連道路への車の流入が激しくなることが予想される。交通安全確保のため、早期の道路

整備が求められるが。

答 地元町会からの要望書提出等に基づき、順次整備するよう県に働きかけたい。

●共同調理場の配置・所管について

問 現在の共同調理場は、近くに調理場があるのにわざわざ遠くの調理場から運んでいるなど不合理。所管する学校を見直し再編することで配送時間の短縮を図る考えは。

答 調理場の容量もあり今日明日とはいかないが検討してみたい。



西武秩父駅周辺の様子

秩父地域の産業経済発展のための行政の果たすべき役割

自由民政クラブ 中村 義一

問 行政に期待する市民の声は、秩父地域の産業を活性化し、雇用の確保を図り、若い青年男女が秩父に残り、持続可能な秩父を維持してゆくことを望んでいる。

答 企業進出がしやすい環境、企業に貢献出来る政策、若者のニーズに応えるための環境づくりが必要と考えるが、行政の果たすべき役割を具体的にどう考えているか。

答 経済施策の推進で地域経済の発展を目指し、介護、医療、農林業で雇用機会の創出を目指し、データ蓄財センターや環境産業を誘致したい。

●市民公開の事業仕分け

問 財政力の弱い秩父市は、人口減少により現役世代が背負う将来負担額は、ますます増大することは必至である。

答 当局主導の財政改革では甘く、なかなか進まないもので、「仮称」事業仕分け実行委員会を設置し改革をする時期に来ていると思う。

問 そこで市民公開の事業仕分けを実施し改革を図るべきだと思うが。

答 市民公開については検討するが、仕分け能力をつけるため研修

中であり、本年、市民公開なしで秩父版事業仕分けを実施したい。

●総額管理枠配分予算

問 この方式を実施することにより、現場に裁量権を与え、職員自ら優先順位を決定することにより、職員の政策形成能力を高めることが期待出来ると思うが。

答 効果あると思うので導入を視野に入れ検討したい。



平成22年度の秩父市の予算書